

目標達成計画

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	19	ご利用者の日々の様子は面会時、電話時にお伝えしてる面会が少なく連絡の頻度も少ないご家族もおられる。 定期的にお便りを発送したり、情報交換の機会を工夫し信頼関係を築く必要がある。	情報交換の機会を増やしご家族との信頼関係を築く。	ご利用者の様子をお伝えするお便りをご家族に定期的に発送する。(3ヵ月に1回) ご家族面会時にご利用者の様子をお伝えする。	12ヶ月
2	34	緊急時に関する知識や応急手当について、研修会等に参加しているが、施設の実態に合わせた実地訓練には至っていない。	全職員が緊急時の応急手当の知識、方法を習得できる。	施設の実態に合った緊急時の応急手当の実地訓練を定期的に行っていく。	12ヶ月
3	10	ご家族から意見や要望が聞けるよう面会時にご利用者の様子をお伝えしたり、間接的には玄関ホールに意見箱を設置している。意見箱については入居時に説明しているが、なかなか活用されない状況がある。	意見箱を活用したり、ご家族とコミュニケーションを図る事によって意見、要望を引き出せる。	運営推進会議やご家族の面会時等を利用し、ご家族とのコミュニケーションを図り意見、要望を引き出していく。 意見箱の設置についてご家族に再度説明することによって継続的に活用できるようにする。	12ヶ月
4	26	日々の生活記録は記載しているが介護計画に沿った内容の記録が少ない。 職員間での共有やモニタリングに反映していくために記録の記載が必要である。	介護計画に沿った記録を記載することでモニタリングに反映させていく。	日々の生活記録の他に介護計画に沿った内容の記録を記載していく。 職員が記録の内容を共有しケアを行い、居室担当が中心になってモニタリングを行う。	12ヶ月
5	35	地域との災害に対する連携については課題として認識しているが、地域住民の避難訓練等への参加には至っていない。	日頃から地域との連携を図り、協力体制を築いていく。	年2回の避難訓練に地域住民に参加していただけるよう協力の依頼を行っていく。	12ヶ月